

プリントサーバ編

プリントサーバ	1
1.本製品の使用例	1
2.本製品の設定	3
設定の手順	3
機器の接続	4
本製品の設定	6
3.プリンタの設定	8

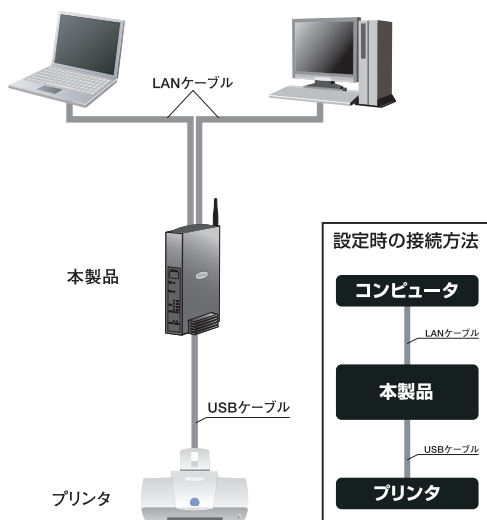
プリントサーバ

ここでは、本製品の使用例を紹介します。本製品のプリントサーバ機能は、Windows XP/2000搭載コンピュータでのみ利用できます。

1.本製品の使用例

■有線接続

本製品の設定時は有線接続で設定します。

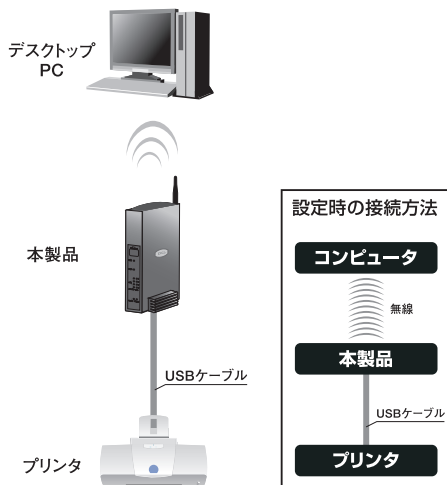


本製品の設定:
IPアドレス設定

各コンピュータの設定:
プリンタの設定(ポート、ドライバ)

■無線接続

本製品—コンピュータを無線接続し印刷できます。



本製品の設定:

IPアドレス設定

無線LAN設定(コンピュータと合わせた設定)

コンピュータの設定:

プリンタの設定(ポート、ドライバ)

！ ご注意

- ・ 双方向通信が必須のプリンタでは利用できません。
- ・ 本機能を利用してのプリンタ接続は最大1台です。
- ・ 本機能を利用するときは、USBストレージ(ファイルサーバ機能)とあわせてご利用になることをお勧めします。

2.本製品の設定

■設定の手順

WEBブラウザを使用した設定について説明します。

本機能をご利用のときは、あらかじめUSBストレージを接続して、利用可能な状態にします。詳細は、ユーザズガイド「6章USBストレージ編」を参照してください。

設定の手順

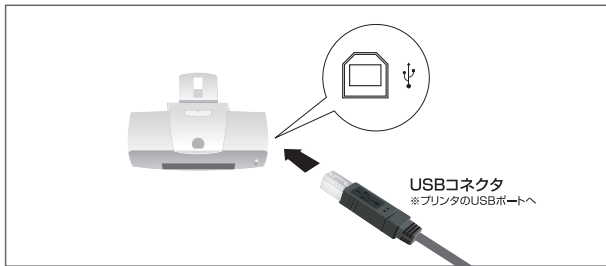
1. 機器の接続
2. 本製品の設定
3. プリンタの設定

■ 機器の接続

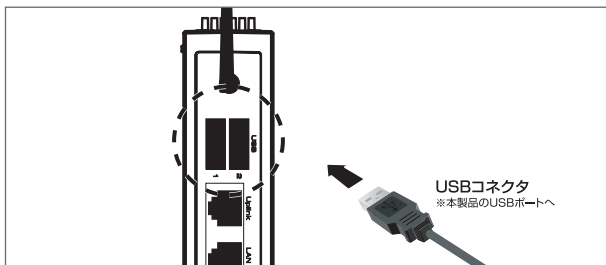
● 本製品を設置するときは、必ず以下の点をお守りください。

- ・ 湿気の多い場所に設置しない。
- ・ チリやほこりの多い場所には設置しない。
- ・ 直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しない。
- ・ 内部に熱がこもるのを避けるため、周囲にはなるべく空間を空ける。

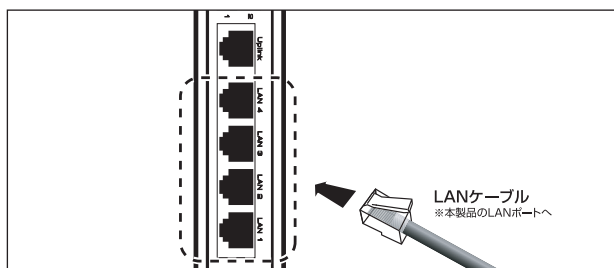
1 USBケーブルをプリンタのUSBポートに取り付けます。



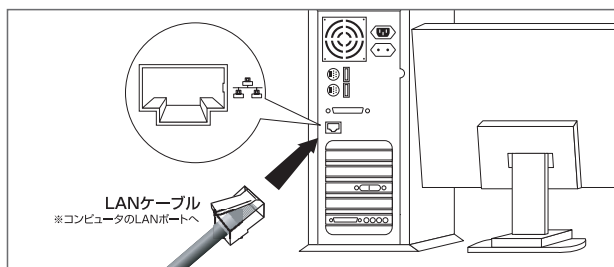
2 USBケーブルのもう一端を本製品のUSBポートに取り付けます。



3 LANケーブルを本製品のLANポートに接続します。



4 LANケーブルのもう一端をコンピュータのLANポートに接続します。



! ご注意

- ・本機能に接続できるプリンタは1台のみです。

■本製品の設定

WEBブラウザを使って本製品を設定します。IPアドレス「192.168.1.100」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品のIPアドレスを設定してください。

※ お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2～254の数字のうち、使われない数字)にします。

- 1 WEBブラウザを起動します。
- 2 「アドレス」に「http://192.168.1.100」と入力し、<Enter>を押します。

▼
「ログイン」画面が表示されます。

- 3 あらかじめ設定した「ログインユーザー名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

ログイン

ログインユーザー名: ①

ログインパスワード: ②

OK ③

▼
「ネットワークマップ」画面が表示されます。

4 「オプション設定」アイコンをクリックします。



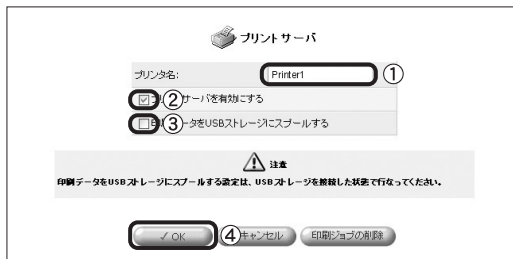
▼
「オプション設定」画面が表示されます。

5 「プリントサーバ」アイコンをクリックします。



▼
「プリントサーバ」画面が表示されます。

- #### 6
- ① 「プリンタ名」に任意のプリンタ名を入力します。
 - ② 「プリントサーバを有効にする」のチェックをオンにします。
 - ③ 「印刷データをUSBストレージにスプールする」のチェックをオンにします。
 - ④ [OK]をクリックします。



▼
「オプション設定」画面に戻ります。

※「印刷データをUSBストレージにスプールする」のチェックをオンにすると、USBストレージを印刷データのスプール領域として使用することができます。

3.プリンタの設定

コンピュータを使ってプリンタの設定をします。
本機能は、TCP/IP プロトコルを使用します。あらかじめインストールされていることを確認してください。

また、設定を始める前に、お使いのプリンタのドライバをインストールしてください。(すでにドライバインストール済みのときは必要ありません)

■ 設定手順

ここでは、すでにネットワークの設定が完了していることを前提に設定手順を説明します。

※画面は、Windowsの環境によって多少違うことがあります。

- 1 Windows XP : 「スタート」→「プリンタとFAX」をクリックします。
Windows 2000 : 「スタート」→「設定」→「プリンタ」をクリックします。



「プリンタとFAX」/「プリンタ」が表示されます。

- 2 接続するプリンタアイコンを右クリックして、「プロパティ」をクリックします。

※お使いのプリンタ名のアイコンが表示されていないときは、プリンタドライバがインストールされていません。プリンタのマニュアルを参照し、ドライバをインストールしてください。



「<プリンタ名>のプロパティ」が表示されます。

3 「ポート」タブをクリックします。



4 「双方向サポートを有効にする」のチェックをオフにし、[ポートの追加]をクリックします。



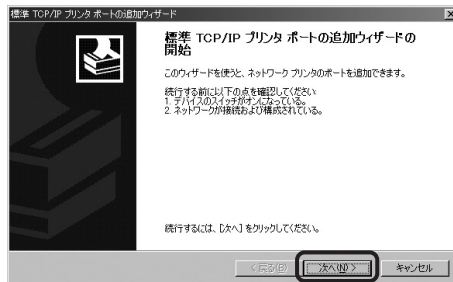
▼
「プリンタポート」が表示されます。

- 5 「Standard TCP/IP Port」を選び、[新しいポート]をクリックします。



▼
「標準TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始」が表示されます。

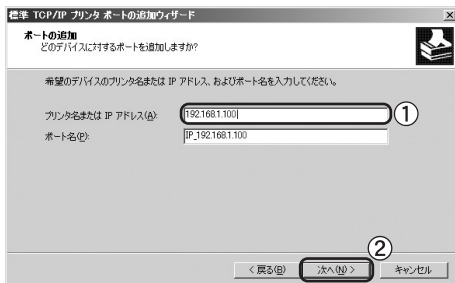
- 6 [次へ]ボタンをクリックします。



▼
「ポートの追加」が表示されます。

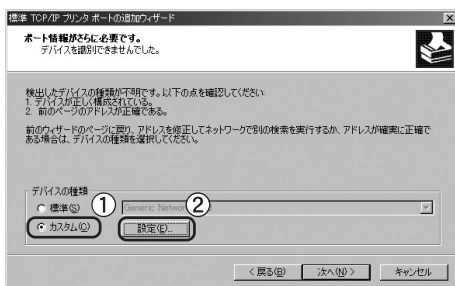
7 「プリンタ名またはIPアドレス」に「192.168.1.100」と入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

※「192.168.1.100」は設定例です。本製品に設定したIPアドレスを入力します。



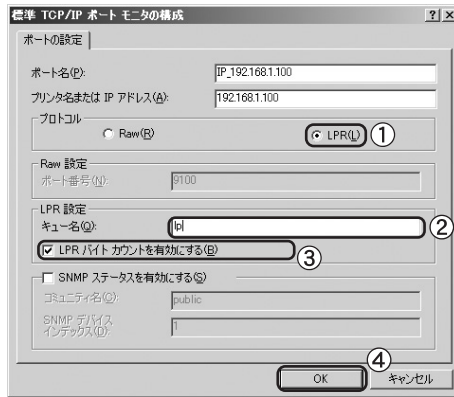
▼
「ポート情報がさらに必要です。」が表示されます。

8 「カスタム」を選び、[設定]ボタンをクリックします。



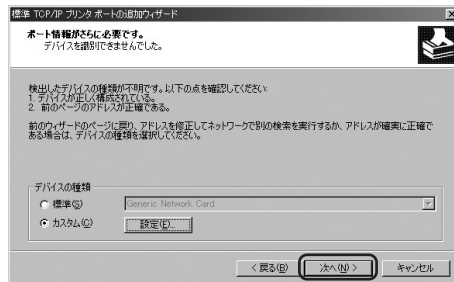
▼
「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

- 9 「プロトコル」の「LPR」を選び、「LPR 設定」の「キュー名」に「lp」を入力します。「LPR バイトカウントを有効にする」のチェックをオンにし、[OK]ボタンをクリックします。



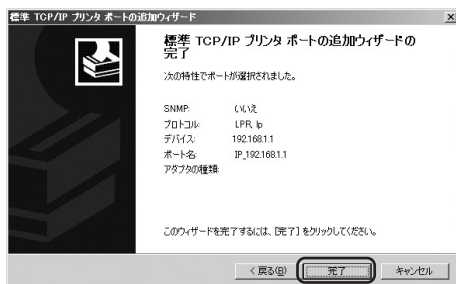
「標準TCP/IPポートモニタの構成」が終了し、「ポート情報がさらに必要です。」に戻ります。

- 10 [次へ]ボタンをクリックします。



「標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの完了」が表示されます。

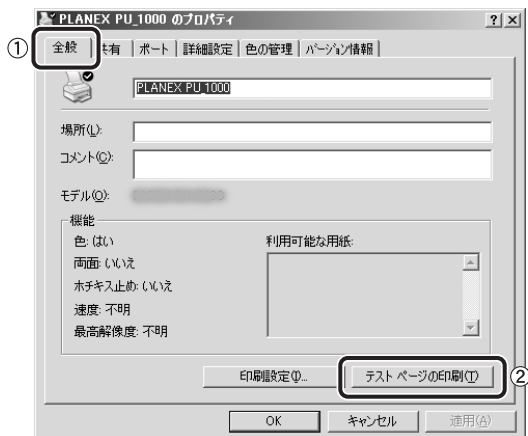
11 [完了]ボタンをクリックします。



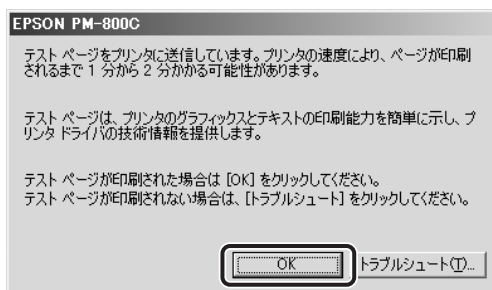
「標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード」が終了します。

12 「プリンタポート」ウィンドウを閉じ、「<プリンタ名>のプロパティ」の [適用] をクリックします。

13 「全般」をクリックして、[テストページの印刷] をクリックします。



14 テストページの印刷を確認し、[OK] をクリックします。



以上で設定が完了です。
開いているウィンドウを全て閉じます。

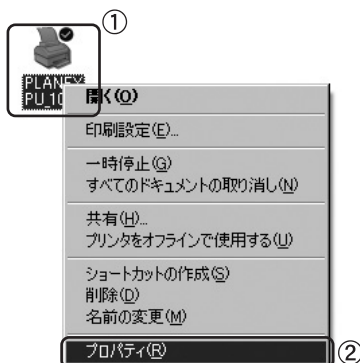
困ったときは



印刷がうまくいかないときは

- 本製品は双方向サポートに対応していません。プリンタのプロパティで確認をしてください。

- 1.「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。



「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

2.「ポート」タブをクリックします。

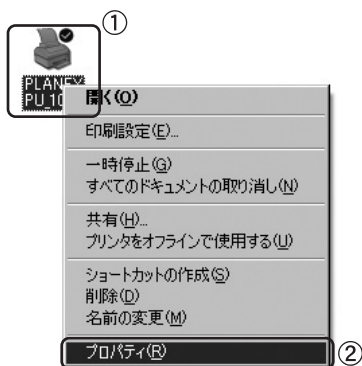
3.「双方向サポートを有効にする」のチェックがオフになっていることを確認してください。

※プリンタによっては、「双方向サポートが有効」のみ対応の製品もあります。プリンタのマニュアルを参照ください。



- 選択したプリンタ、設定したIPアドレスはありますか？
- 「プロトコル」、「キュー名」はありますか？

1.「プリンタとFAX」でプリンタを右クリック、メニューから「プロパティ」をクリックします。



▼
「お使いのプリンタのプロパティ」が表示されます。

- 2.「ポート」タブをクリックします。
- 3.[ポートの構成]ボタンをクリックします。



「標準TCP/IPポートモニタの構成」が表示されます。

- 4.設定があっているときは、全てのウィンドウを終了します。設定を変更するときは、変更後、[OK]ボタンをクリックして終了します。

